

広 報

おおだて

1994

12.1

(No.618)

寒さに負けず
元気に登校



誕生、『大館ふるさと会』

ふるさと大館の応援団発足

首都圏に住んでいる大館市出身の皆さんを中心とした親睦団体「大館ふるさと会」が、十一月六日に結成されました。全電通労働会館（東京・神田）で開催された結成総会には三百三十人ほどが出席し、会則や役員などを決定。初代会長には竹村堅次氏（㊦）＝東京・太田区、東京武蔵野病院院長＝が選出されました。総会に引き続いて開かれた祝賀会では、大館曲げわっぱ太鼓などが披露される中、懐かしい顔を見つけては近況を話し合う光景がそこそこで見られました。

ふるさと会結成までの経緯

―平成5年に準備委員会―

大館ふるさと会が結成されることになったそもそものきっかけは、市企業誘致促進協議会が開催している、在京経済人懇談会の小委員会の席で出された提言でした。

▽小委員会のメンバーには、大館市内五高校すべてから入っていただくべきではないか

▽ここ何年かは大館市全体の振興・観光・物産が話題の中心となっていた感がある。市全体の振興策等を考えていくのであれば、むしろ「ふるさと会」を組織するべきではないか

などの提言を基に、市では平成五年二月、企業誘致促進協議会と市内五高校の在京同窓会との打ち合わせ会議を開催。その結果「企業誘致ということでは難しいと思うが、ふるさとを良くするための協力はできる。ふるさと大館の応援団づくりをしてはどうか」と、ふるさと会結成が提案されました。

それまでも、市議会や大館市選出の県議会議員の皆さんなどから、「ふるさと会をつくるべきではないか」という話が出されていたこともあって、五年十一月には五高校の在





京同窓会による準備委員会が設けられました。そして今年四月からは、毎月一回の定例会が開催され、十一月六日の結成総会・祝賀会へ向けた諸準備が進められました。

結成総会・祝賀会

参加者は約330人

十一月六日、東京は朝からあいにくの小雨模様でしたが、総会開会時刻の一時間は、参加者が次々と会場へ姿を見せ始めました。都内からはもとより、長野、静岡、遠くは愛知から駆け付けてくれた人も、三百三十人ほどが集まって開催された結成総会では、はじめにふるさと会結成準備委員会の真壁貞子委員長（かつら会東京支部長）と発起人代表の小畑市長があいさつし、続いて市からふるさと会結成までの経緯が説明されました。

議事では、会則案と役員選出案が提出され、いずれも満場一致で承認されました。会則には、会員は▽首都圏に居住もしくは就業する者、▽大館市に就学もしくは勤務した者、▽大館市にゆかりがあつて、この会の趣旨に賛同する者、とすることや、▽会員相互の親

睦を図るための交流会の開催、▽ふるさと大館市の産業、文化の振興・発展のための各種協力と支援、などを事業内容とすることが盛り込まれています。また、役員選出では、初代会長に竹村堅次氏が決まりました。議事終了後は、鳳鳴高校卒業のギターリスト・原壮介氏が、大館での思い出話を交えながら、「禁じられた遊び」「第三の男」など七曲を披露。総会を終えました。

柳家小さん門下の柳家九治氏を司会に据えた祝賀会では、竹村会長があいさつした後、参加者中最高齢の岩澤正二氏（東京鳳鳴会顧問・マツダ相談役）の音頭で乾杯。アトラクションでは、大館曲げわっぱ太鼓やロック歌手・佐藤真理子さんの歌が会場

たとえ大館を離れていても

ふるさとへのメッセージ

今回参加した皆さんに「ふるさと会」と「大館市」についてのアンケートにご協力いただき、九十五人からご回答いただきました。大館へのメッセージ、アンケート調査の結果を、結成準備委員会委員長を務められた真壁貞子氏のあいさつと一緒に紹介します。（以下敬称略）

「母のふところへ帰るたましひ」
大館ふるさと会結成準備委員会

委員長 真壁 貞子

「たましひの しづかにうつる
菊見かな」 俳人飯田蛇笏の俳句で

を盛り上げます。続いて行われた抽選会では、あきたこまちや曲げわっぱ、大館リングなど大館の物産が景品。名前が読み上げられるたびに歓声と嘆息が入り混じっていました。

大館の地酒を酌み交わしながら、ふるさとの思い出にひたる人、名刺を交換して近況を伝え合う人、再会を喜び合う人とさまざまでしたが、参加した皆さんはめいめいふるさとと自分との距離を思いつつ、ふるさと会結成を喜び、また、交流・情報交換の場として期待を膨らませていくようでした。

ふるさと会と大館の発展を祈り、また会うことを約束して全員が声高らかに万歳三唱し、大館ふるさと会結成総会・祝賀会は閉会しました。

ですが、どこか郷愁をもちながらもやさしく、刻の移ろいが感じられます。この菊の香りを満身に浴びながらの大館ふるさと会の誕生でございます。大勢の皆様のご協力に心から感謝し、祝福いたしたいと存じます。

目下、文化創造の街大館へと、市政では「大館能代空港」などの五大プロジェクトを中心にした諸施策に取り組みながら、二十一世紀へと走り出しました。ご存じの通り二十一世紀は、地方分権の時代でもあります。たとえ離れております私たちでも、ふるさとに目を向けるという姿



▲ 元気だった？



▲ 最高齢・岩澤氏の音頭で、結成を祝い「乾杯！」

▼ ギタリスト・原壮介氏



勢が必至であり、その始動期としての大館ふるさと会に課せられた意義は、誠に大きいものがございます。

それぞれの志をもちながら、ふるさとを離れた歳月の移ろいの中で、心の中では、母のふところに帰ってゆくようなたましひが、どなたにも流れておるものです。その流れの中、自然と人との関わりあいを見つめながら、すこやかなふるさとを目指しての今日でありたいと念じております。人間のやさしさが価値観として問われる二十一世紀とは、こんなところにあるのではないでしょうか。そんな人間を育てる広場としての、大館ふるさと会の設立なのです。この設立の喜びを、皆様とご一緒に分かち合いたいと存じます。

ふるさと大館へ

ひびく

● 青少年育成のための教育・文化施策を推進してはどうでしょうか。また、大館周辺の土地のキャパシティに合わせた開発を考えてほしいと思います。自然をなくすことには反対です。

● (越谷市・小畑泰治・50歳代) 若者の意見交換を活発にし、産業、商業、文教、福祉の向上に力を入れていただきたい。

● (豊島区・榎原睦子・50歳代) 今まで、自分の田舎は暗いというイメージがありませんでしたけれども、今回のような会合で交流

を図りながら、前向きに考えたいと思います。

● (文京区・平野環子・40歳代) 私が今日まで感謝の日を送れたのは、常に原点である大館があったからとありがたく、明日を無事にと願っています。と同時に、大館・秋田の発展を願わずにはいられません。皆様のお世話になり六十を迎える年齢になりました。これを機に、また新しい人生のページを増やしたいと思うと共に、ほんの少しでもお手伝いできればと思っています。

● (千葉市・井上恵子・50歳代) 久しぶりに故郷の皆さんとお会いできて楽しい一日でした。年一回お会いして、意見交換することが何より有意義だと思います。

● (目黒区・佐藤繁雄・70歳代) 米代川流域(十六市町村)東京事務所を設置し、地元大館にも連絡事務所を設けたらと思います。東京圏とのコミュニケーションが取りやすいように具体化すべきです。

● (川崎市・田村輝夫・50歳代) 郷里を離れていても、一日として忘れたことはありません。企業消滅の話を知るとまことに悲しいです。どうか産業を誘致して仕事を増やし、街が豊かになるように頑張ってください。地方を旅行すると、立派な建物や一過性の行事が目につきますが、これでは街の活性化には役立たないだろうなと思うことがあります。大館は空港の

活用のかんがえがきだと思って見つけています。

● (豊島区・水澤康男・70歳代) 毎年帰省していますが、いつも変わっていません。良くいえば自然が保たれて環境も良いということですが、その反面、発展もなく寂しい市と感じます。若者が都会へと向きたくなるような、そんな気がしています。魅力ある都市づくりをぜひお願いします。若者が一生暮らしたいと思えるような、そんな市に・・・。

● (横浜市・木村久子・40歳代) 二十〜三十歳代の人集めを工夫してください。また、同郷的な性質のものにとどまらず、計画・目標を持った会合にしていきたい。

● (船橋市・根田好倫・30歳代) 五大プロジェクトの成就・実現が強く待たれます。これによって大館地域の活性化が進むでしょう。けれども、真の活性化は大館関係者自身の意識変革にあります。その意味で今回のふるさと会の結成を慶賀したいと思います。たまた大館に帰って感じるのですが、郷土料理や温泉などふるさとの資源をもっと生かしてほしいと思います。観光の原点は、人の心の優しさとそれを表現したおいしい食べ物にあることを申し上げたいと思います。

● (千代田区・越前喜六・60歳代) 比較的恵まれた環境下で推移してきた大館市も、工業・農業が大き

▼ ロック調の民謡に踊りだす人も



▲ 勇壮な大館の音が参加者を魅了

▼ お久しぶりね〜



ふるさと会アンケート結果 (抜粋)

【性別】 男性・57人 女性・38人 合計・95人

【年齢】 20歳代・3人 (男1、女2) 50歳代・45人 (男20、女25)
 30歳代・7 (男7、女0) 60歳代・17 (男14、女3)
 40歳代・14 (男8、女6) 70歳代・9 (男7、女2)

Q. 「ふるさと会」へ出席されたご感想は？

- (1) 是非また来たい 51人 (男35、女16)
 (2) たまには来てみたい 39 (男22、女17)
 (3) もう来たくない 0 *わからない1人、無回答4人

Q. 今後「ふるさと会」をどのように開催したらよいと思いますか？

- (1) 半年に1回・5人 (4) 3年に1回・2人
 (2) 1年に1回・71 (5) 4年に1回・0
 (3) 2年に1回・16 (6) その他・0 *無回答1人

Q. 「大館市」にどのようなイメージをお持ちですか？ (重複回答)

- (1) 遠い ・42人 (6) 暮らしやすい ・7人
 (2) 暗い ・17 (7) 米、酒がおいしい ・51
 (3) 雪が多くて寒い ・31 (8) 美人が多い ・25
 (4) 火事が多い ・7 (9) その他 ・9
 (5) 自然が豊かである ・53

Q. 将来、大館市 (周辺市町村) へ戻る (Uターンする) お考えはありますか？

- (1) はい・23人 (2) いいえ・71人 *無回答1人

く変わろうとしている今日、まず市民の意識改革から始め、二十一世紀への市の青写真を作る必要があるでしょう。自然の恵まれた素材、伝統的・歴史的産物を市民全員で再発見し、大館カラーを出すように努めてほしい。

(武蔵野市・渡辺昭一・60歳代)
 「物を作る地域」としてほしい。物の交換・消費を主とするのでは発

展を望めません。産業の確立が第一だと思います。

(千葉市・畠山忠一・60歳代)
 あれこれやろうとせず、一点だけでも全国で大館にしかないというものをやってほしいです。また、残すべきものの価値をまず考え、そこから発想していくことが大切だと思います。

(青梅市・川村俊介・40歳代)

会を結成し運営することにおいてはもちろん、地域の活性化の方策についても、そこに人材を得られなければ画餅に帰す確率が高からうと考えます。人材を探し当てる目は、持つにも育てるにも難しいはずですが、広く情報を集め、思考をやわらかくして対処なされれば、必ずや良い結果に結び付くと思います。将来の発展を祈ります。

(匿名・60歳代)

ふるさと会結成おめでとうございます。大館を離れて十年こちらで仕事をしていますが、何度も戻ろうかなと思いましたが。しかし、魅力ある職種が少ないということであきらめ、また、現在の仕事を目標を持って頑張ろうという気持ちになりました。これからも「これからの大館」は、若手の力を伸ばしていくべきだと思います。若輩ではありますが、現在大館で頑張っている若者の今後の活躍を期待し、応援していきます。

(川崎市・田村千代子・20歳代)

私のように大館を離れ、東京など大館以外の地で生活している人がいっぱいいると思います。大館市の人口が毎年減少していると聞いています。高校を卒業して仙台、東京等へ出ていく若者が多いと聞いています。若者にとって生活しなくなる、また楽しい、魅力ある市をつくらせていただきたいと思っています。協力します。

(中野区・佐々木歴山・30歳代)



◀ 再会を誓い、万歳三唱で閉会しました



▲ 抽選会では大館の物産が景品でした

雪の季節到来 除雪はみんなの協力で



今年は、冬の訪れが少し遅めだといわれてはいますが、酷暑の夏がうそのように、寒さが日増しに厳しくなっています。十一月十三日には市内へも初雪が降り、冬將軍の到来が告げられました。これから始まる長い雪の季節へ向けて、準備は万全ですか？

市では、冬道の安全を確保し、快適な生活を保つため、十二月一日に除雪対策本部を設置して降雪に備えています。

除雪車両

94台を配置

この冬、市が除雪を担当する路線の総延長は四百四十八キロメートル。市道三百八十九キロメートル、歩道三十一キロメートル、私道二十八キロメートルという内訳です。昨年度と比較すると全体で十六キロメートル延びています。

除雪車両は九十四台を配置。グレーダーやロータリーなど市所有のものが十三台、民間からの借り上げ車両が八十一台です。昨年度より七台増やし、よりきめ細かな

除雪に努めます。また、市所有車両の中には、昨年度から仲間入りをした融雪剤散布車も含まれています。この車両は、坂道などでのスリップの未然防止に威力を発揮しています。

路面の凍結や積雪が交通事故や交通渋滞の原因になったり、積もった雪が溶けた後の泥水などが歩行者の通行の妨げになったりと、冬道はドライバーにとっても歩行者にとっても危険で不快なもの。冬道を安全で快適に保つためには、しなければならぬことがたくさんあります。道路や歩道に積もった雪を迅速に取り除くことはもちろん、わだちの発生を防止・解消することや、凍結して鏡のようになった路面に融雪剤を散布し、スリップ事故を防止することなども、スタッフドレスタイヤが常識となった今日では欠かせません。

刻々と変化する気象条件や交通事情に対応した、きめの細かい除雪体制が求められています。市では各種除雪車両の機動力を最大限に生かし、また、除雪に携わる係員も常に除雪区域をパトロールし、気象情報の収集に努めながら、二十四時間態勢で降雪に備えます。

主要幹線から順に 除雪します

雪が積もると、皆さんは「除雪車はいつ来てくれるんだ？」と考えることでしょう。除雪作業は国、

県、市が分担して行っていて、国が国道を、県が県道を、市が市道を担当しています。市では、雪の降り具合や気象台から出される気象情報をもとに、降雪量が五センチを超えて、引き続き降雪が予想される場合に除雪車両を出動させています。作業は、通常午前三時ごろから開始します。交通量の多い主要幹線やバス路線、通園・通学路など緊急性の高い道路から順に除雪し、通勤や通学などに影響が出ないように配慮しています。交通の妨げにならないよう、午前七時三十分ごろの終了をめどにしていますが、降雪時刻や降雪量によっては昼夜を問わずに作業します。降雪状況で、地域によってはどうしても作業が遅れてしまう場合もありますので、あらかじめご了承ください。

「我が家の前の道路には、除雪車が来ないのですが、どうしてでしょう？」という声を聞くことがあります。そういつた道路は、多くの場合私道です。市では、私道、特に住宅に接する生活道路や集落間の連絡道路、小路もできる限り除雪していますが、私道の中には、除雪車が入って行けるだけの幅がない道路や、進入できても雪を積み上げるのに適した場所がないこともあります。そのため、作業が困難と思われる小路では、やむを得ず除雪を見合わせていることがあります。市が指定してい

冬期間も安全・快適 市道初の無散水消雪歩道



交通量が増加している今日、冬期間の歩道や通学路の安全性・快適性確保は、ますます重要な問題になってきています。

ここ数年、市内の国道、県道には、相次いで無散水消雪歩道が登場していますが、これはアスファルト舗装の下に張り巡らしたパイプ内に地下水や不凍液を循環させ、温度差で雪を溶かすというもの。センサーが積雪を感知して自動運転し、常に快適な歩行環境を保つ仕組みです。市道にはこれまで無散水消雪歩道はなく、6台の歩道用除雪車両（手押しロータリー4台、乗用ロータリー2台）をフル回転させて除雪作業にあたっていました。しかし、市道すべての歩道を除雪するには間に合わず、より安全性が要求される通学路などを優先して除雪してきました。

安全・快適な歩道を確保し、また除雪の高効率化を図るためにも、市道への無散水消雪歩道の早期導入が待たれていたのですが、この冬、市道に初の無散水消雪歩道が誕生します。

導入されるのは、市道鉄砲場1号線の有浦5丁目（東中学校わき）・有浦6丁目（下町橋付近）間450m。このシステムは地下水方式で、歩道の下約5cmに埋設された鉄製パイプに、ポンプアップした地下水を循環させます。12月中に工事を完了させ、来年1月から運転開始の予定です。

今後国・県・市道それぞれについて無散水消雪歩道の整備がさらに進めば、冬期間の歩行者の安全性・快適性は、一層高まりそうです。

スムーズな 除雪をするために

市では総力をあげて除雪にあたりますが、例年、降雪量が増えてくると除雪に関係したトラブルが多発します。スムーズに除雪作業

る雪捨て場を利用して、自主的な排雪をお願いします。町内会などで雪を出す日を決めてもらえれば、市が除雪車などを出して処理にあたりますので、ご相談ください（※個人からの要望には応じられませんのでご了承ください）。

また、除雪作業の際には、雪を積み上げる場所として空き地や広場を一時的にお借りする場合がありますので、よろしくご理解とご協力をお願いします。

- ※ ができるよう、家庭や地域でも、次のようなことにご協力ください。
- ※ 路上にごみを出しておくと除雪作業中に散乱させてしまうことがあります。また、ポリ容器などは誤って壊してしまう恐れもありますから気をつけてください。
- ※ 木の枝、看板、自動販売機、ガスボンベなどは、作業の邪魔にならないようにしてください。
- ※ 道路に面したガラス戸など、壊れやすいものには板などをあてがって防護してください。
- ※ 道路に面した屋根の雪は、滑り落ちると大変危険です。雪下ろしをこまめにするなどして十分に注意してください。
- ※ 除雪車が通った後に残った雪は、

*** 除雪についての問い合わせ**
市道・土木課 ☎ 49-3111
国道・大館国道出張所 ☎ 49-0321
県道・秋田県北秋田土木事務所 ☎ 0186-621311



皆さんで片付けてくださるようお願いいたします。また、お年寄りだけの家などには、地域の皆さんが協力して手助けしてくださるようお願いいたします。

雪捨て場は3カ所



一冬の注意ポイント 3



1 車道への雪出し禁止!



2 路上駐車禁止



3 玄関先から道路へ出る間口は各家庭で

秋田名物♪ 大館曲げわっぱ

市民リポーター 折田 誠子 (清水町)

秋田音頭にも謳われ、古くから親しまれている大館曲げわっぱ。国の伝統的工芸品にも指定され、私たち市民の誇りとするものなのですが、その実態の多くは、意外と知られていないのではないのでしょうか。そう思った私は、今回大館曲物曲輪工業を訪ねてみました。

昔は使い捨てだった 曲げわっぱ

最初に「ワッパ」という言葉について調べてみました。すると、なんと語源はアイヌ語であるらしく、意外な発見になりました。国語辞典でも調べたのですが、これでは見当らなかったのかもしれないですね。

曲げわっぱの起源は各家庭で自家製造されていたお弁当箱なのだそうです。戦前は使い捨ての物だったと聞いてびっくり。現在の曲げわっぱの華々しいイメージと比較すると「信じられない！」の一言。昔の資源の豊富さをあらためて感じます。



初めて知ることがたくさん

お弁当箱として作られていた曲げわっぱについて取材しているうちに、面白いお話が聞けました。曲げわっぱの中には、海で働く漁師さんのお弁当箱として使用されているものもあり、実物を見せていただいたんです。そのお弁当箱とは、三食分はゆうに入りそうなほど大きなもの。ちょうどおひつを一回り大きくしたぐらいでしょうか。「大海原で働くには、一食分の持参では不足なのだろうな」と思っていたら、お弁当箱が大きいのは理由がもう一つあったん

です。このお弁当箱、実は漁師さんが海で遭難した際に浮き袋がわりにもなってくれるのだそう。これを抱いていけば、海に放り出されても三十分は浮かんではいられるとのこと。これを聞いて、驚くべき大きさにも思わず納得。

作ってみると 意外に難しいのです

現在は、お弁当箱はもちろん、コースター、コーヒーカップ、お盆など、様々な曲げわっぱが作られています。私は、今回曲げわっぱのお盆作りのお手伝いをさせていただいたので、その製造工程を皆さんに紹介したいと思います。

曲げわっぱの材料となるのはもちろん秋田杉。それも樹齢二百年前後のものだそう。ただし、ここで残念な発見が……。現在使用している秋田杉材は大館産のものではないとのこと。これには驚きました。

曲げわっぱ用の秋田杉は、現在大館では伐採していないので、専ら比内町や田代町産のものが使用されているそうなんです。それに、昔使用していた天然杉材に比べる

と、現在使用している造林杉材は木目が粗く、あまり質が良くないのだとも伺いました。

- ①製材 ②木取り：杉を適度な大きさに切る作業。
- ③部材取り：杉板の長さ、厚さ、大きさを整える作業。ここですでにたいの形が決まります。
- ④煮沸：固い杉板を、湯の中で十分ぐらゐ煮て軟らかくします。
- ⑤曲げ加工：ここで私の出番！ お盆の枠になる細い杉板を輪の形に曲げるといいう作業のお手伝いをしました。見ていると簡単そうなのですが、実際にやってみると結構な力が必要なので、なかなか思うような形に曲がってくれません。意外に難しいんです。
- ⑥乾燥 ⑦本加工 ⑧桜皮とじ：輪の形に曲げた杉板の端を、桜の樹皮で縫い合わせます。
- ⑨底入れ：ここでもまたまたお手伝い。さっき曲げた枠に底を入れる作業です。これもなかなか思うようにいかず、職人さんに笑われちゃいました。
- ⑩仕上げ塗装：化学塗料や漆を塗る作業です。以上のような作業を経てやっと製品になります。

伝統継承と企業経営

現代はプラスチック製品が市場に出回っています。「木の良さ」が見直されてきた最近まで、曲げわっぱにとっては苦しい時代が続いたそうです。伝統工芸「曲げわっぱ作り」も一つの製造業であり、



曲げ加工は難しいんです

業績をあげなければ経営が成り立たないのです。「伝統工芸に指定されているからといって、なにがしかの保護を受けているわけでもないですから、販路の拡大に努めたり、商品としての曲げわっぱに新しい工夫を加えたりと、伝統の継承とともに一企業の生き残りをかけて、しなければならぬことがたくさんあるんです」。これを聞いて、華やかなイメージを持つ曲げわっぱの、影の部分を見聞したような気がしました。以前は海外輸出もしていたそうですが、現在は円高の影響で採算が合わず、輸出は見合わせているとのこと。リポーターを通して「伝統工芸」という響きはいいけれど、それを担っている企業は、重い責任も負っているのだなあ」と感じました。伝統を守ることとは、木目のように、細かいこと一つ一つの積み重ねが大切なのだと思います。

ソフト面を充実した 福祉サービスを

県と市が共同で整備する「秋田県北部老人福祉総合エリア」の建設事業がいよいよ本格化します。6年度には建設基本計画の策定、



7年度に基本設計、8年度に実施設計、9年度着工の予定で、現在事業が進められています。

エリア建設というハード面もさることながら、それと並行して考えなければならないことは、ソフト面の充実ということです。例えば、1人住まいになった高齢者に対して、毎日何らかの形で、近所ひいては地域の人たちから気遣いの「声」がかかる、「ケア」がかかるというように、地域ぐるみで福祉の問題を考えていくということが大切だと思います。

今後、エリア建設の基本理念である「保健医療と福祉の連携」ということを念頭におきながら高齢者対策を進めていきますが、市民のだれもが安心して高齢期を迎えられるような体制作りをしていく必要があると考えています。また、21世紀に予想される「超高齢化社会」に対応出来、福祉行政のモデルとして他に誇れるものにしていきたいと思っておりますので、いろいろご意見をお聞かせください。市民の皆さんのご意見を反映させ、大館に合った、特徴ある福祉行政を進めていきます。

小 畑 元

産直住宅促進で 秋田杉の需要拡大

11月2日、大館から乾燥秋田杉の建材を首都圏へ直送し、建築現場へ建築技能者などを派遣する「大館秋田杉産直システム事業協同組合」が設立されました。

産地直送住宅システムは、住宅建築の材料としての乾燥秋田杉を地元大館で製材、設計図に見合った製品に加工して首都圏の住宅建築現場に運び、大館の建築技能者を派遣して骨組みを行うものです。これにより、秋田杉の需用拡大と地元建築技能者の雇用の機会が拡大されます。また、杉の産地で住宅建築の材料の加工、組み立てを受け持つことにより、これまでの建築工期を大幅に短縮出来るメリットがあるほか、首都圏における建築技能者の労働力不足を解消することにもつながります。

市では秋田杉の需要の拡大によって、市の基幹産業の一つである林業の振興と雇用の創出を図るため、今年度「木材産直システム推進事業補助金」として二百二十万円で予算措置し、産直住宅協同組合設立を働きかけていました。協同組合を設立したのは、市内の木材関係会社等五社です。市では五年度から、地元の乾燥秋田杉を使った住宅の建築に対して補助金を交付する制度を設けていますが、さらに今回の協同組合設立によって、乾燥秋田杉の需要拡大が図られ、木都大館復活のきっかけとなるよう大きな期待を寄せています。



忠犬ハチ公

71回目の誕生日

忠犬ハチ公の誕生日にあたる十一月十四日、JR大館駅前広場に立つハチ公の銅像前で、誕生会が開かれました。誕生会には、愛犬家など多数の市民が詰めかけ、ケーキカットや花束贈呈などでハチ公の誕生日を祝いました。

忠犬ハチ公は大正十二年、大子内斎藤義一宅で父・大子内号、母・胡麻号の間に生まれたオス犬です。東京帝国大学教授の上野英三郎博士に引き取られ、博士亡き後も博士を迎えに、十年間も渋谷駅へ通い続けて改札口前にじっと座っていた忠犬としてたくさんの人に愛されています。

大館駅前に忠犬ハチ公の銅像が建立されたのは、昭和十年。その後、第二次世界大戦中の金属回収令によって国に回収されました。現在大館駅前にあるハチ公の銅像は、大館駅を後にしたのち六十三

年ぶりにはく製となって生まれ故郷に帰ってくるハチ公を迎えるにあたって、昭和六十二年に松田芳雄氏が製作したものです。また、大館駅前広場には、ハチ公の若かりしころの姿をモデルにした「秋田犬群像」もあって、ハチ公の銅像と共に、秋田犬の街大館のシンボルとして多くの人に親しまれています。

誕生会では、市出身のシンガー・ソング・ライター因幡晃さんが作曲した「君のホームタウン」を富樫道雄さんがトランペットで演奏して開幕。城西小学校一年の山田悠くんと六歳の関口ことみさんが誕生ケーキにナイフを入れました。



また、城西小学校三年の佐々木千陽さんが「これから大館を見守ってください」と題する作文を朗読するなどしてハチ公の七十一回目の誕生日を祝いました。



お知らせ INFORMATION

催し

●フランスの肖像

とき・12月25日(日)まで

10時～17時

ところ・県立近代美術館

(横手市・秋田ふるさと村)

岡県立近代美術館

☎0182-3318855



ルノワール(自画像)1910年

募集

●手作り年賀状

広報「おおだて」では、あなたの個性が光る、楽しくてユニ

ークな手作り年賀状を募集しています。正月号で紹介しあすの奮ってご応募ください。

応募方法

官製はがき(年賀はがきは不可)の表面に、送り先とあなたの住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。裏面には

①イラストや漫画

②新年の目標や将来の夢

の2つを必ず書いてください。

また、イラストや文字は黒1色でために書いてください

締め切り・12月8日(消印有効)

送り先

〒017大館市字中城20番地

広報「おおだて」年賀状係

※応募多数の場合は選考し、採用者へは図書券を贈ります

迎春



応募を待っています(昨年作品から)

岡総務課(内線258)

●大文字まつり

ポスター原画

大きさ・B1版(縦)に限る

出品数・1人2点以内

種類・洋画、日本画、イラスト、写真ほか

規定

次の文字を入れること

・「大館大文字まつり」または「おおだて大文字まつり」

・「8月16日」

・「秋田県大館市」

応募方法

作品の裏面右上に氏名、性別、住所、電話番号、年齢、職業を明記のうえ送付または持参してください

賞金・採用1点 25万円

佳作2点 3万円

締め切り・7年2月28日(必着)

〒017大館市字中城20番地

観光物産課内「大館大文字まつり」係

☎49-3111(内線283)

●緑のオーナー

国有林の分収育林契約を国と結んでいただき、伐採時(平成三十年)に販売収益を分けあう制度です。契約後の費用負担は一切ありませんし、森林は営林署が責任をもつて育てます。

募集箇所・長木沢国有林

口数・10口

契約料・1口50万円

申込期限・7年2月下旬

〒017大館市字中城20番地

●自衛隊生徒

応募資格

7年4月1日現在で、15歳以上17歳未満の男子中卒者(見込みを含む)

受付期限・7年1月4日

試験日・7年1月6日
試験科目・国語、社会、数学、理科、英語、作文

※自衛隊生徒の身分は特別職国家公務員、初任給14万9、700円です

〒017大館市字中城20番地

☎42-1398

講座・講習

●婦人会館の講座

▽お正月の生け花教室

とき・12月26日(月)

△昼の部▽13時30分～15時30分

△夜の部▽18時30分～20時30分

定員・各15人

※定員になり次第締め切ります

材料費・2、500円程度

〒017大館市字中城20番地

健康・福祉

●献血にご協力ください

▽12月13日(火)

8時40分～9時30分 花岡鋳業

10時～11時20分

塞の神 大館園

12時～12時50分

大滝 日本アンホ

14時30分～15時20分

大館工芸社代野工場

15時40分～17時30分
長倉町 東北電力

▽12月14日(水)

10時～10時40分

池内 島内製菓

11時～11時40分

獅子ヶ森 大館家具木工

11時～16時30分(成分献血のみ)

片山 県総合事務所

13時～17時30分

いとくショッピングセンター

▽12月15日(木)

9時～9時50分

御成町1丁目 伊徳本社

10時10分～11時

常盤木町 工藤米治商店

11時30分～12時20分

中道1丁目 立正佼成会

13時30分～17時30分

ジャスコ

▽12月16日(金)

8時40分～9時20分

根下戸新町 農業共済組合

9時～15時30分(成分献血のみ)

市役所

9時30分～10時20分

J A大館市

10時30分～11時30分

東光鉄工花岡工場

相談

●戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員

厚生大臣から委託されている

相談員がそれぞれ再任されました。相談員は、戦没者のご遺族の皆さんと戦傷病者の皆さんからの相談に応じますので、気軽にご連絡ください。

戦没者遺族相談員

佐藤 義一(粕田)

☎46-1564

小林 シゲ(横岩)

☎49-6527

戦傷病者相談員

石田 久助(中神明町)

☎42-3877

☎福祉事務所(内線405)

12月の各種相談

子供の相談(家庭教育)

毎週月曜日～金曜日

9時～16時

☎42-0769

教育 毎週月曜日～金曜日

9時～16時

☎43-2208

年金 毎週月曜日～木曜日

10時～15時

☎43-2208

交通事故 13日、20日、27日

10時～15時

☎43-2208

法律 26日 10時～16時

1日、15日

☎43-2208

※法律は事前に生活課(内線206)へお申し込みください

会場

子供の相談と教育はサン・アビリティーズ大館、年金は市役所年金相談所、その他は市役所会議室です

その他

大丈夫ですか?

水道の冬支度

寒さが身にしみる季節になりましたが、ご家庭での冬支度はもうお済みでしょうか。最近では凍り止めが普及し、家庭で水道設備が凍結するということも少なくなりましたが、油断はできません。水道設備にも次のような点検・整備をして、冬の寒さに備えてください。

- ①凍り止めがきちんと作動するかを確認してください(操作は蛇口を全開にして行ってください)
- ②水道管がむき出しになっている箇所には、毛布などを巻いて保温し、ぬれないようにビニールなどで覆ってください
- ③床下換気孔は閉めましょう
- ④メーターボックスは、発泡スチロールを入れるなどして防寒してください
- ⑤屋外の水道には、屋根などから落ちる雪が直接当たらないよう工夫してください

▽蛇口や水道管に「凍結防止器」を取り付ける家庭が増えていますが、誤った使い方をすると火災を起こす危険性があります。事故を起こさないよう

細心の注意を払いましょう。
【お願い】
冬期間は、検針に伺っても雪が邪魔で調べられないことがあります。

メーター周囲の除排雪についてもよろしくお願ひします。



危険物取扱者試験

△甲種之種(1～6類)・丙種▽

とき・7年1月12日 10時～

ところ・大館第一中学校

対象・一般、高校生

△乙種4類・丙種▽

とき・7年1月28日 14時～

ところ・大館工業高校

対象・高校生

願書受付期限・12月7日

※受験案内、願書は広域消防本部にあります

☎大館周辺広域市町村圏組合

消防本部 ☎43-4151

防犯ハチ公パトロール隊「出前安全リレー」展開中

大館警察署では、警察庁から地域安全対策推進に向けた「パトロール地区」の指定を受けたことにより、大館が忠実ハチ公の生誕地であることにちなんで、防犯ハチ公パトロール隊を発足させました。

パトロール隊は今年、防犯用具一式を市内の大型スーパーや事業所に出前し、一週間ごとにリレー方式で引き継いでもらう「出前安全リレー」で防犯の輪を広げてきています。来年度からは各町内にも引き継ぎ、防犯を呼びかけることにしていますので、よろしくご協力ください。

尿くみ取りは早めに

年末は尿くみ取りの申し込みが大変多くなります。年内の受け付けは十二月二十日までです。お早めにごどうぞ。

☎タイセイ ☎42-5555

大館広域清掃 ☎49-0456

工業統計調査

通商産業省では、毎年十二月三十一日現在で、製造業を営む事業所を対象に工業統計調査を実施しています。知事から任命された調査員が直接事業所へ伺い、調査票に記入していただくて回収しますのでよろしくご協力ください。調査内容は統計法により厳守しますので、正確な記入をお願いします。

☎企画調整課(269)

☎企画調整課(269)

県民手帳発売中

一九九五年版「秋田県民手帳」が発行されました。ご希望の際は企画調整課か各出張所でお求

めください。

価格・1冊 4200円

☎企画調整課(内線269)

市民の善意

▽老人ホーム扱い
和やかボランティア 理容奉仕
琴修会大館支部
大正琴指導慰問

社会福祉協議会扱い

北地区町内会連絡協議会

4万1,000円

菅原すなおさん(新町) 車いす

東北電力大館営業所 車いす

日本公衆電話会

テレホンカード

下川沿婦人部西大館支部

5,060円

佐々木勤さん(住吉町)

香典返しとして 30万円

福祉バンク大館 5,000円

矢立中学校生徒会

6,961円

桂門会

2万円

花田與助さん(泉町)

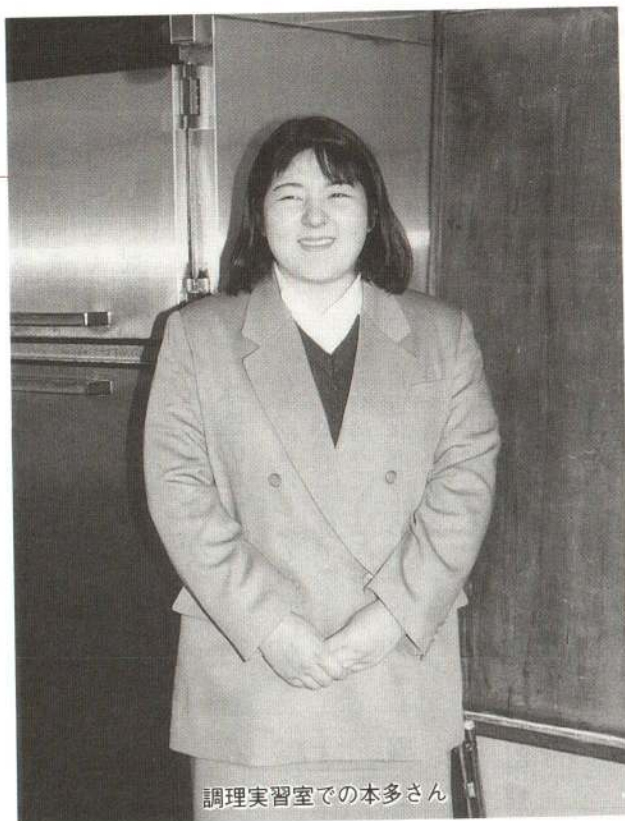
香典返しとして 5万円

工藤リノさん(通町)

香典返しとして 3万円

**市の人口と世帯数
＜11月1日現在＞**

人口・68,520(+3)
男 32,338人
女 36,182人
世帯数・23,129(+19)
()は前月比



調理実習室での本多さん

キラットさん BEAMBITIOUS

『一流のシェフを目指して』

大館ホテヤ学園
大館調理師専門学校
本多美佳さん

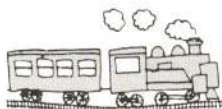
今回の「キラットさん」は、大館ホテヤ学園大館調理師専門学校で、調理師を目指して勉学に励む本多さん（天下町）です。

本多さんは、小学生のころから料理を作ることが大好きで、台所でよくお母さんの手伝いをしていたそう

です。今は、グラタンやシチューが得意なメニューで、本多さんの料理に家族は大満足。「おいしい料理でたくさんの人に喜んでもらえたらいいな」と考え、調理師学校へ進学しました。

本多さんは、大鰐町にあるホテルに就職が内定しています。ホテルの厨房に立つ女性はまだ多くないそうですが、本格的に料理の修業ができる并希望に胸を膨らませています。趣味は読書と洋画観賞。スキーが得意で、市民スキー大会のアルペン競技で入賞したこともあります。冬には友達と大鰐や八幡平のスキー場へ出かけ、スキーのスピード感を満喫しています。

先生に本多さんの人柄を尋ねると、「明るい性格で、学校では調理部門のリーダーとなっていて活躍しているんですよ。特にお菓子作りが上手で、スポーツもできるし、女の子らしさがある反面快活さも備えた素敵な生徒さんです」という言葉が返ってきました。最後に「あなたのモットーは？」という問いに対して「友達を大切にすること」と話してくれました。



杉並区発 → 大館着

前略

大館市民になりました

44

☆今回は中神明町の澤田^{すずみ}享さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の淳美と娘の亜希の三人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

一昨年の四月に東京都杉並区から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

こちらに來た時まだ雪が残っていたせいか、寒い所だなというのが第一印象でした。戊辰戦争で焼かれたことも原因でしょうけど、かやぶきの民家などがほとんど残っていないですね。私は歴史的建造物に興味がありますので、もっと計画的に保存しておいて欲しかったなと思いました。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

ジュンサイを酢の物で食べましたが、なかなかいけますね。東京でも食べたことがありますが、こちらのものは鮮度が良くてうまいと思いました。言葉では「きつと」だろう」という意味で「だびよん」と言うのを聞いて、意味が分からず困ったことがあります。面白い方言がいっぱいあるんですね。

Q・大館にどんなことを望みますか？

人口減少が問題になっているようですが、二つ目の短大設置も計画されていますし、学園都市を目指した都市整備をしてはどうでしょう。若者が集まり活気がある街になると思います。それと、図書館に専門書、学術書が少ないと思います。また、活字離れが進んでいるといわれていますから、ビジュアルなものや音で聴く資料などを考えてもいいんじゃないでしょうか。



享さんと奥さんの淳美さん、長女の亜希ちゃん

上昇気流

楽しい広報を

作ってください

広報おおだてを毎回楽しく読んでいます。

以前は、公民館での講座などを受講していましたが、今は、孫たちの世話係を依頼されてにぎやかな日々を送っています。三番目の孫が幼稚園にでも通いだしたら少しは自分の時間が持てるでしょうから、その時また...と、今は毎月の楽しい企画も広報で見るだけにしています。これからも楽しい広報作りをよろしくお願いします。(常盤木町・佐々木)

講座を受講する時

子供を預かって欲しい

市ではいろいろな講座など

河村 榮ちゃん
(金坂・1歳7カ月)



とにかく元気な女の子。
優しい人になってね

佐藤 隆人くん
(板子石・1歳7カ月)



きかんぼうであまえんぼう。
素直な人に育って欲しいな

を開いているようですが、小さい子供がいるのでなかなか参加できません。子供を預かってくれるようなシステムがあれば、小さい子供がいる人でもっと気軽に参加できると思うのですが...。以前は、いくつかそういう講座もありましたよね。

(美園町・田中)

「大館マップ」を

紹介してください

結婚と同時に、夫の転勤で大館に越してきました。時間をみつけてはペンツという名の自転車に乗り、近所を散策しています。機会がありましたらぜひ一度、広報に大館マップを載せてみてはいかがでしょう。か。地元の人でも新しい発見があるので...。(片山3丁目・下山)

クイズ 広報 おおだてがヒント

▽問題

- ① 11月6日に行われた「大館ふるさと会」の結成総会。出席者は約何人?
- ② 市所有の除雪車両は何台?
- ③ ハチ公の生誕から、今年は何年目?
- ④ 大文字まつりポスター原画募集。締め切りはいつ?
- ⑤ し尿くみ取り。年内の申し込み受け付けはいつまで?

▽応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①—②—)を書いてご応募ください。

▽締め切り

12月12日(月) 当日消印有効

▽応募先

〒017大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から抽選で5人に、特製「秋田犬」のテレホンカードを贈ります

▽11月1日号の答え

- ① 134、900円
- ② 6月
- ③ 67点
- ④ 市民体育館
- ⑤ 11月6日

▽11月1日号の当選者

- ・小笠原弘子さん(下代野4区)
- ・佐藤多鶴子さん(田代町4区)
- ・平光二さん(大滝1区)
- ・田畑レイ子さん(天下町1区)
- ・松澤トシさん(小館町)

※応募総数71、全問正解者67



てんごん板

▽大正琴サークル会員募集
とき・毎週火曜日

13時30分〜15時30分
ところ・婦人会館

南園婦人会館 ☎49-7028

譲って!・譲ります

★譲って

▽女の子用スキー用具一式
身長120cm、足のサイズ19cmくらいです

連絡先

〒017大館市字中城20番地

広報おおだて「てんごん板」係

☎49-3111(内線258)

雪用心

冬道は
いっそう慎重に！



いよいよ冬將軍の到来。雪の季節です。スキーやスケートといったウィンタースポーツができるのを楽しみにしている人も多いでしょうが、冬道での事故には十分気を付けてください。シャーベット状の雪、圧雪、アイスバーンなど路面状況はいろいろですし、平野部と峠筋とは気象状況も変わります。一般道路でも高速道路でも、冬道での運転はくれぐれも慎重に。ちなみに、東北自動車道安代インターチェンジから碓氷関インタチェンジ間では、二月から四月までの冬期間に年間の事故件数の7割以上が発生し、うち半分は降雪時の事故とのことでした。

この冬、合言葉は『雪用心』です。

冬道での安全走行のために

- * 出発前は道路情報を確認し、余裕をもったドライブプランを立てるようにならしましょう
- * スタッドレスタイヤなど、冬タイヤを装着しましょう
- * 気象、路面の状況に注意し、十分な車間距離をとらしましょう
- * スピードはおさめに。安全速度を必ず守りましょう
- * 急ハンドル、急ブレーキは事故の原因になります。絶対に避けましょう
- * 高速道路の路肩でチェーンを着脱するのは大変危険です。サービスエリアやパーキングエリア、または本線のチェーン着脱場を利用しましょう

広報おおだて 平成6年12月1日号 (No.618)
発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20番地
☎0186-49-3111
編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)



広報おおだては再生紙を使用しています。

(表紙：登校風景～長木小学校児童～)